



四中コミュニティ・スクール準備だより

小平市立小平第四中学校学校運営協議会

令和6年3月18日

ついに令和6年度から四中がコミュニティスクールになります！

令和5年12月20日、小平市教育委員会に対し、学校経営協議会設置申請書を提出いたしました。今後、東京都の承認を受け、4月1日より、学校経営協議会が設置され、コミュニティスクールとなります。コミュニティスクールとして、学校経営協議会は、下記の2点を目指し、実現へ向け活動していきます。

- ① **地域に根差した魅力ある学校づくり** ② **持続可能な教育活動の推進**
 地域と共にある学校・おらが学校 「目指す生徒」及び「目指す学校」の姿の明確化・実現

委員を紹介いたします。（学校、大学、高校、自治会、PTA、地域の方々で構成）

<会長> 生尾 光

<副会長> 今村 泰子、永坂 るり子、池上大輔（副校長）

<広報担当> 海木 頌子

<委員> 中野 清吾、山崎 芳夫、浅井 美津子、濱村 美紀子、
南保 直紀、坂上 多津夫、河原 順一、西 逸子

<事務局> 田中 秀幸（主幹教諭）、高瀬 浩二（主幹教諭）、藤川 洋（主幹教諭）

<オブザーバー> 関 勝志（校長）



<学校経営協議会の取り組み内容>

- ① 学校経営協力者としての教育活動の支援及び評価
学校関係評価委員として、年2回（前期・後期）の学校評価及び学校経営等への助言
- ② 様々な教育活動への協力者（学校支援ボランティアなど）の発掘・確保及び人材ネットワークの構築
- ③ 地域学校協働活動の企画・調整
 - **健全育成**：多様な学びの場づくり（カルガモ教室など）、部活動支援（地域連携・地域移行）、防災訓練・学習、青少対行事への参加
 - **学力向上**：学習補助（美術科の彫刻、家庭科の調理実習・裁縫等、技術科の加工作業等）、放課後学習教室、学び直し教室、検定（英語、数学、漢字）
 - **キャリア**：職場体験、職業講話、ボランティア活動
 - 上記3つを行うための人材の発掘・確保

多様化社会の中での教育は、学校だけでなく、地域の支援や協働が必要

人材確保については、ボランティアだけでなく、「学習補助員」等の事業により予算措置がされています。よい人材（子どもに温かい関りができる人、幼・小・中など教育関係の仕事経験者）の確保を推進していきます。通常のボランティアとは違うため、謝礼があります。

○学習補助員：授業に入って学習の手助けをします。（月～金の可能な時間帯で）

○「学び直し教室」補助員：算数・数学と英語の基礎学習の手助けをします。（放課後1時間程度）

○学生ボランティア：話し相手や学習の手助けをします。 連絡先：042-341-4344（副校長）

★ボランティア・補助員等募集★

学校経営協議会では、各種ボランティア等にご協力いただける方を募集しています。保護者だけに限らず、地域の方や卒業生など、ご協力いただける方は誰でも可能です。ご推薦いただける方がおりましたら情報をお寄せください。四中人材ネットワークに登録させていただき、ボランティアや補助員のニーズに応じて、こちらからご連絡させていただきます。

生徒のため、学校のため、地域のため、ご協力をお願いいたします。

